令和８年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

市町名	野洲市

●R8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状値の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
252107_野洲市	①学校運営上の課題	01 教職員の時間外勤務の是正	市内の教職員の約38%超が、月45時間以上の時間外勤務を行っており、教職員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減が課題となっている。	地域の協力を経て、地域で担っていただけるところを協議し、取り組むことにより、教職員の業務負担軽減を目指す。 学校運営協議会において、学校の運営基本方針としての教職員の業務量管理・健康確保措置についても把握・助言・協力をいただくことにより、教職員の業務量負担軽減を目指す。	・学校運営協議会で教職員の負担軽減について話し合っていただき、地域学校協働活動推進員が地域ボランティアを募り、学校で担っていた業務を地域で担える部分を増やし、教職員の負担軽減を行う。 ・推進員は学校と地域の連絡調整等を担い、教職員でなくても担える業務を教育課程内外、校内で実施。教職員の業務負担軽減を測る。 ・地域に呼びかけ、教職員が下校時付き添いを行っていた部分は地域住民で行うように取組を進める。 ・総合的な学習の時間の地域学習に関すること、職場体験学習に関することで、地域学校協働活動推進員が企画・運営に携わり、教職員の負担軽減を目指す。	学校・家庭・地域の役割を分担し、取り組むことにより、地域との協働が進み、教職員の業務負担を軽減する。	超過勤務時間が月４５時間を超えている教職員の割合	38	%	30		